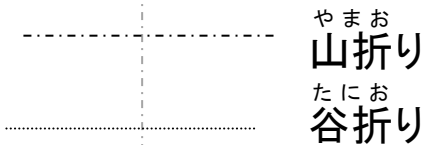


★「両面印刷、短辺を綴じる」で印刷した後、**——**線で切り、点線に沿って折ると
 小さなパンフレットのようになります。



みやざきしりつとしょかん
宮崎市立図書館

かいとうびょうき たいけんき
1階闘病記・体験記
コーナー



かいご かんびょう みと
介護・看病・看取り
③●
LibraryNAVI

『愛と憎しみ奇跡の老老介護』
阿井 渉介/著 講談社 2017
(問い合わせ番号: 113492391)

むすこ さい はは さい いりょう かいごげんば げんじつ
息子71歳、母100歳。医療や介護現場の現実
に直面しながらも続けた母の介護。懸命な老老
介護により母は奇跡的な回復を遂げつつあった。
しかし、そんな中ある病が息子を襲う...



『親の介護、10年め日記。』
堀田あきお、堀田かよ/著 ぶんか社 2018
(問い合わせ番号: 113586671)

かいご かんびょう
介護・看病

『心が楽になる介護のヒント』
読売新聞生活部/編 中央公論新社 2013
(問い合わせ番号: 113181671)
作家、役者、キャスターなど
各界で活躍する著名人が家
族の介護・看病と向き合った
記録が記されています。
その相手は、母・父・両親・
夫・妻・姉妹・娘・祖父...



52の家族の体験が語られています。



『記憶をつなぐラブレター 母と私の介護絵日記』
城戸真亜子/著 朝日出版社 2016
(問い合わせ番号: 113423123)

かいご かんびょう
介護・看病



1階には、闘病記・体験記コーナーに隣接して健康・医療情報コーナーが設置されています。

当館作成のリーフレット「健康Life」や、各機関が作成しているパンフレットも配布しています。



2020.07 作成

みと 看取り

・『102歳の平穩死 自宅で看取るということ』

井上貴美子/著 水曜社 2015

(問い合わせ番号: 113332704)



100歳を越えた義理の父が骨折をきっかけに急に衰えはじめてしまった…。

延命治療中止の判断、そして自宅での看取り。著者が経験した家族の終末期医療についての記録です。

・『ホスピス医が自宅で夫を看取るとき』

玉地任子著 ミネルヴァ書房 2017

(問い合わせ番号: 113480891)

・『妻を看取る日』

国立がんセンター名誉総長の喪失と再生の記録』

垣添忠生/著 新潮社 2009

(問い合わせ番号: 112862404)

かいご かんびょう 介護・看病

・『毒舌嫁の在宅介護は今日も事件です!』

山田あしゆら/著 主婦と生活社 2017

(問い合わせ番号: 113474779)



義父88歳(要介護3)と義母

92歳(要介護4)を在宅介護

する“嫁”の本音と愛が詰まったコミックエッセイ!リアル

な在宅介護の様子が描か

れています。

・『母さん、ごめん。50代独身男の介護奮闘記』

松浦晋也/著 日経BP社 2017

(問い合わせ番号: 114008634)

はじめに

<闘病記・体験記コーナーについて>

病気・障害・介護など、当事者・その家族の実体験が綴られた図書が集められています。

共感できる作品や、病気や障害などについての知識・理解を深めることができる作品…

このリーフレットでは、「脳」に関する棚に並んでいる図書を一部ご紹介いたします。

※本のラベルの下に●シールが付いています。